



# 見どころポイント

## 1 大山滝 (日本の滝百選)



加勢蛇川上流にある、日本の滝百選に選ばれている名滝。落差42m、2段に流れ落ちる水量豊富であり壮麗である。春から夏にかけてのブナの緑、特に秋の紅葉は見ごたえがある。

## 2 大山滝つり橋

長さ45m、幅1m、川床からの高さ約30mで加勢蛇川にかかるつり橋。周囲の渓谷とマッチし、大山滝に行く途中の見どころ。



## 3 一向平キャンプ場



大山滝散策や東大山地域登山のベースキャンプ。夏場のキャンプや川遊び、秋は紅葉を楽しめる自然豊かなキャンプ場である。

## 4 古布庄の大スギ (県指定天然記念物)

大正神社の境内に堂々とそびえており、この地方の神木として大切にされている。樹高35m、幹周り7.15mの大木である。



## 5 三本杉盆踊り (県指定無形民俗文化財)



江戸時代に四国讃岐から金毘羅大権現を勧請して祀られた金毘羅堂で、奉納のため踊られたのが始まりという盆踊りである。倉吉のみつぼし踊りの源流ともいわれる。

## 6 三本杉ふるさと分校

明治7年三本杉学校として開校し、同42年学校統合により古布庄小学校の分校となる。昭和60年に閉校となり、その後古布庄南部地域の拠点として再生され、当時の学び舎を偲ばせる。



## 7 大山滝橋



県道浦安野添線で平成11年に完成した永久橋。地域の生活道路と併せ、山陽地方と連結する緊急用道路としての役割を果たす。加勢蛇川をまたぐ緩やかなS字カーブが特徴的である。

## 11 矢下頭首工

国営東伯農業水利事業の一環として、二級河川加勢蛇川に造成された施設。平成5年に完成した北栄町西高尾ダムへのかんがい用水の補給を目的とし、最大で毎秒3トンの取水が可能である。



## 8 天台宗 転法輪寺



寺伝によれば、平安時代慈覚大師の開基で、寺号「転法輪寺」は円融天皇からの勅号と云われる。本尊空也上人は、全国行脚の末、この地で入定されたと云われ、由緒ある古刹の寺である。また、伯耆観音霊場廿五番札所でもある。

### 転法輪寺の文化財



県指定文化財  
//  
町指定文化財  
//



(修行姿) (入定姿)

木造空也上人像  
木造阿彌陀如来像  
絹本十六善神画  
空也上人御事蹟絵巻

## 9 転法輪寺の大イチョウ (県指定天然記念物)



本堂東よりにそびえる大イチョウ高さ30m、幹周り6mあり地上第一枝付近から乳柱16本が下垂している雄大な名木である。そばには町指定天然記念物「転法輪寺のムクロジ」もある。

## 10 琴浦町別宮の大イヌグス (県指定天然記念物)

空也上人塚と呼ばれる塚に、二樹のイヌグスがある。上人の杖が芽吹き「空也上人生き杖の木」とも云われ崇められる神木である。この木は別名タブノキ、ハネリとも呼ばれる。



### 転法輪寺古墓群 (町文化財指定)

上人塚周辺には、鎌倉期から江戸初期の五輪塔、宝篋印塔約100基が群在している。



## 12 曹洞宗 円応寺 (木造四天王立像)



もと天台宗であったが、その後公文光徳寺四世石翁住職によって再興され、曹洞宗に改宗された。明治7年矢下学校(古布庄小学校の元祖)はこの寺に開校された。

境内の阿彌陀堂内に四天王立像2体が阿彌陀如来座像の両脇に安置されている。平安後期の作と推定され、県指定文化財である。



## 13 伯耆の大シイ (国指定天然記念物)

春日神社の境内にある巨木で、昭和12年国の天然記念物に指定される。幹周り11.4m、樹高15.0m枝張り東西13.0mで樹齢は推定千年といわれる。平成元年環境庁の調査でシイノキでは日本一に認定され、日本名木百選の一つ。



## 14 横山海軍特務少尉の墓



横山薫範氏は、昭和11年海軍水雷学校、翌年に潜水学校を卒業して潜水艦に乗艦服務になった。昭和16年12月8日大東亜戦争開戦により、特殊潜攻艇に乗り込み、ハワイ真珠湾に出撃して殉死(24歳)、九軍神の一人として讃えられた。

## 15 上法万の山桜

山桜で樹形、樹勢もよく枝張りも見事で、四季折々に目を引く名木。特に開花時の美しさは見事で桜の中では屈指の大木である。

